

発表者 † を上付け
責任者 * を上付け

共著者の所属が違う場合は、数字振り上付け

E-mail：責任者連絡先

風力発電と水電解による水素製造

(タイトルMSゴシック16pt) (1行あける)

水素太郎†*1、水素花子²

¹横浜国立大学教育人間科学部、²九州大学大学院工学研究院

*E-mail: tanisho@chemeng.bsk.ynu.ac.jp

(1行あける)

Hydrogen Production by a Windmill Powered Electrolyzer (12pt)

(1行あける)

Shigeharu Tanisho. Kazukiyo Okano

Department of Environmental Sciences, Yokohama National University

(1行あける)

Abstract

(1行あける)

The paper describes the investigation of the static as well as the dynamic behavior of a 20kW alkaline electrolyzer, which proved to be suitable for ---- (英文アブストラクト200語以内10pt)

(1行あける)

Keywords: Hydrogen production, Electrolyzer, Windmill (5つ以内でキーワードを書く。10pt)

(1行あける)

1. まえがき (MSゴシック10pt)

究極のクリーンエネルギーと目されている水素は、製造方法によってはCO₂の発生を伴うが、再生可能エネルギーを - - - (本文はMS明朝10pt。英字、数字は半角Century or Times New Roman 10pt)

(1行あける)

2.

2.1.

(中小の項目間は行を空けない)

■原稿書式

- 原稿のサイズと枚数及び書体

原稿はA4サイズ。4頁もしくは2頁。1段、48行(45文字/行)、余白上下左右25mm。

MS明朝10ptとし、英字、数字はCentury又はTimes New Romanの半角10ptとする。

句読点は「、」「。」、行間1行、文字間隔標準とする。図中を含め文字記号に太字は使用しないこと(ゴシック体で代用)。

- 論文の分け方

大項目を1. 中項目を1.1. 小項目を1.1.1. 1.1.2.のように番号を付ける。(MSゴシック)

原稿のページ番号は記入しないこと。

- 図表の取扱い

図表、写真(1M以下)は電子データで原稿内に貼り付けるか、または原稿内に直接貼り付けること。英字、数字は半角、単位はSI単位を使用すること。本文との前後1行あけること。

・表は表1. . . .、表2. . . .のように通し番号とタイトルを表の上に表示する。

・図は図1. . . .、図2. . . .のように通し番号とタイトルを図の下に表示する。

■参考文献

- 文献の引用は通し番号1)、2)を付け、論文の末尾にリストとして一括記載する。

- 文献の著者名、誌名、シンポジウム予稿集名又は書名、版数、巻数、掲載ページ番号、発行年の順に記載する。(例) 1) K.Okano : Proceedings. 12th NHA Meeting. Washington DC, 2001, P253.

◆注意事項

図表での細かい罫線、黄色はほとんど出力されない。また、図表内の文字間隔、グループ化内の文字間隔が狭い場合、文字潰れとなるので注意すること。